

せたな出身のプロギタリスト「折原寿一」さんも参加！ ジャズとワインのタビ

10月28日(月)、ふれあいプラザで、「ジャズとワインのタビ」(せたな町教育委員会主催)が開催されました。当日は、近年、国内外の有名ミュージシャンと共演を重ね、レコーディングやライブのサポート、作曲・編曲を手掛けるなど数多くのミュージシャンから絶大な信頼を寄せているせたな町(旧北檜山町)出身のプロギ

タリスト折原寿一さん(詳細は下記)を始め、現存世界のミュージシャン、ポピュラーファン、ジャズ評論家の間で評判を呼んでいるMizuhoさん(詳細は下記)らジャズバンドのみならず5人による演奏が披露されました。

ステージでは『上を向いて歩こう』や『ソーランジャズ Waitz (ジャズワルツ)』などさまざまな曲が披露され、来場者のみなさんは、せたな・今金「山の会」のみなさんの協力のもと提供された地元の特産品を使用した料理やワインを楽しみながら、演奏に聴き入っていました。

また、ライブの途中、Mizuhoさんから折原さんへのインタビュウがあり、折原さんはMizuhoさんにせたな町で見てほしい景色があると三本杉や窓岩をあげたりするなど会場を大いに沸かせました。



せたな町出身のプロギタリスト折原寿一さん

1 折原寿一さん

- せたな町(旧北檜山町)出身。
- 北大ジャズ研究会出身で、卒業後本格的にプロギタリストとして活動開始。
- 国内外有名ミュージシャンとの共演を重ね、CD参加は30作以上にもおよび。
- ヤマハポピュラーミュージックスクールのエレキギター上級コース用テキストの執筆などギター教育活動にも積極的に力を注いでいる。

2 Mizuhoさん

- 2006年~デビューアルバム「イン・ナ・センチメンタル・ムード」を発表。
- 2007年~浅草ジャズフェスティバルボーカル部門で金賞を受賞。
- 2007年~舞鶴赤煉瓦ジャズ・フェスティバルで最優秀新人賞。
- 2007年~日本ジャズフェスティバルでボーカリスト初のベストプレイヤー賞を受賞。

法テラス 八雲通信

No.16

「原発と時効」

法テラス八雲法律事務所
弁護士 森田了導

■東日本大震災は、原発による広範な損害を生じたという点でこれまで我が国が体験したことがない災害でした。被害者の方々も避難等により全国に散らばり、原発被害は全国的な問題になっています。

■このコラムでも何度か触れた「消滅時効」というものがあります。消滅時効とは、端的に一定期間権利行使をしない状態が継続した場合、権利が消滅してしまうことがあるというものです。例えば不法行為(交通事故等)による損害賠償は、損害の発生及び加害者を知ったときから3年で消滅時効が成立するとされています。

■では、東日本大震災に伴う原発事故による損害についてはどうなるのでしょうか。原発事故による損害は、一般的には不法行為に基づく損害であると考えられています。そのため、3年で消滅時効が成立するのではないかと問題となるのです。

■これについては、現在、原発事故による損害の時効を延長する特例法の制定が検討されています(11月7日現在)。また、加害者が原発事故について消滅時効を主張しないということも考えられます。しかし、消滅時効の問題を別にしても、事故から時間が経過すればするほど、証拠は散逸し被害の立証が難しくなります。そこで、もし、皆さんの周りに原発事故のために避難や転居を余儀なくされた方がおられたら、ぜひ一度、原発による損害賠償を受ける余地がないか検討するよう声をかけてみていただきたいと思います。

■当事務所でも、原発損害賠償に関するご相談を承っておりますので、「法テラス八雲法律事務所」050・3383・8366「までお気軽に相談予約のお電話をお寄せください。また、「法テラス江差法律事務所」050・3383・5563「でも、ご相談を承っておりますのであわせてご利用ください。

（株）高橋建設せたな本店と北海道ロードメンテナンス（株）が
町道側溝清掃で環境整備



9月20日（金）、瀬棚区の町道中学校線で高橋建設（株）せたな本店と北海道ロードメンテナンス（株）が側溝清掃を地域社会貢献活動として実施してくださいました。この環境整備のための社会貢献活動に対し、10月31日（木）、町長室において高橋建設（株）坂下正治専務取締役本店長と北海道ロードメンテナンス（株）取締役大野総務部長に高橋町長から感謝状が贈呈されました。

人命救助の功績を称え
瀬棚救難所へ感謝状を贈呈



11月6日（水）、役場応接室において日本水難救済会瀬棚救難所に対し、感謝状が贈呈されました。これは、8月19日（月）に三本杉海水浴場沖の漂流者を発見・通報し、迅速に人命を救助した瀬棚救難所の功績を称えたもので、この日は高橋町長から瀬棚救難所所長の斉藤誠氏へ感謝状が贈呈されました。

読み聞かせグループ「ピノキオの会」が
優良図書グループ北海道表彰



町民文化祭で開催した「おはなしひろば」の様子



10月30日（水）、役場教育長室でせたな町の読み聞かせグループ「ピノキオの会」（代表・杉浦幸子）への優良図書グループ北海道表彰贈呈式が開催されました。読み聞かせグループ「ピノキオの会」は、代表の杉浦幸子さんが保育所を退職後子どもたちに何かしてあげたいという強い熱意から、自ら学校へ出向いて昼休みに15分程度の読み聞かせを行ったのが始まりで、その後、賛同者が集まり現在は18名のメンバーで活動をしています。



主な活動としては、情報センター（北檜山区）で毎月1回の定期読み聞かせ会を開催するほか、各学校へ出向いての読み聞かせ活動やブックスタート事業への運営協力を行っており、長年のこのような活動が評価され今回の表彰となりました。この日は、成田教育長から杉浦代表へ表彰状と副賞が贈呈され、集まったメンバーも長年の活動が評価されたことを喜んでいました。杉浦さんは、これからも子どもたちに絵本の楽しさ、絵本を通じた思いやり、やさしい心を伝えるため、情熱をもって活動していきたいと今後の目標を語っていました。

医療法人社団 陵仁会

【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接

えんどう 桔梗 マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他（産前・産後の教室も充実）

院長 遠藤 力 副院長 白戸 智洋

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~18:00)	休診	●	●	手術日	●	●	休診

休診 日曜(第1・3・5)・祝祭日

LDR(分娩室)、病室新設

12月の日曜診療は、8日・22日になります。年末は12/28日(土)まで、年始は1/4日(土)から。

入院設備完備

TEL(0138)47-3001

函館市桔梗5丁目7-15 (桔梗駅前通り中の沢小学校前)

初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。ホームページ内のメールフォームからの質問は24時間可。

随時福祉ハイヤーの送迎可(特別料金半額にて)。福祉ハイヤー TEL.090-7654-5554

国道5号線 JR桔梗駅 至七飯町
（旧国道）
えんどう桔梗 マタニティクリニック 中の沢小学校
函館新道
至函館駅 榎木高校 石川・赤川・美原 至七飯町

(有料広告)

平成25年度

「税を考える週間」書道展

北檜山区最優秀賞作品



玉川小学校6年
大熊 怜耶

大成区最優秀賞作品



久遠小学校4年
辻 恋春

瀬棚区最優秀賞作品



馬場川小学校4年
森垣 集

11月11日から17日までの「税を考える週間」に行なわれた小学生による書道展が開催され、出展作品243点の中から22点の入賞作品が選ばれました。入賞者は下記のとおりです。

なお、作品については北檜山区は情報センター、大成区は大成総合支所、瀬棚区は瀬棚総合支所において11月12日から19日まで展示されました。

※ ◎最優秀賞 ○優秀賞 その他は佳作です



北檜山区

玉川小学校6年	大熊 怜耶 ◎
北檜山小学校4年	太田 涼香 ○
玉川小学校6年	間宮 万由花 ○
北檜山小学校6年	長内 実希
小倉山小学校5年	鈴木 喜子
若松小学校6年	赤堀 桃香
北檜山小学校6年	日置 翼
北檜山小学校3年	荒谷 日南

大成区

久遠小学校4年	辻 恋春 ◎
久遠小学校3年	藤谷 凜子 ○
久遠小学校6年	笹森 溪斗 ○
久遠小学校4年	三上 羽未
久遠小学校4年	西村 百華
久遠小学校6年	沖崎 優衣
久遠小学校5年	佐藤 兼心

瀬棚区

馬場川小学校4年	森垣 集 ◎
瀬棚小学校5年	澤田 孝秋 ○
瀬棚小学校5年	成田 凧沙 ○
瀬棚小学校4年	高島 凧都
瀬棚小学校3年	倉見 征八
瀬棚小学校5年	高島 羽純
瀬棚小学校6年	秦 唯可



明全税務署長

國井千瑛里さん

齋藤校長

「税に関する高校生の作文」で 檜山北高等学校3年國井千瑛里さんが 八雲税務署長賞を受賞

国税庁が次世代を担う高校生へ、税に対する正しい知識を深めてもらおうと、毎年募集している「税に関する高校生の作文」(第52回)で、檜山北高等学校3年の國井千瑛里さん(瀬棚区)が今年度の八雲税務署長賞を受賞しました。

今年は八雲税務署管内で89作品の応募があり、その中から國井さんの書いた「消費税増加と生活保護問題」が八雲税務署長賞に選ばれ、11月14日(木)に檜山北高等学校で八雲税務署長から賞状と記念品が贈呈されました。



平成25年度 せたな町表彰式

11月1日（金）、温泉ホテルきたひやまを会場に、平成25年度せたな町表彰式が開催され、6個人・1団体が表彰されました。この日は、内木昭一さんと(株)高橋建設せたな本店専務取締役 坂下正治 本店長が出席し、高橋町長から表彰状と記念品が贈呈されました。今年度の受賞者は次の皆さんです。

功勞表彰受賞者

中村 隆俊 氏（東京都）

多年にわたり故郷せたな町の産業の振興発展のために、その基金として多額の寄付をされており、その総額が500万円を超え、本町の担い手の育成に多大な貢献をされました。



中村 秀夫 氏（東京都）

多年にわたり故郷せたな町の産業の振興発展のために、その基金として多額の寄付をされており、その総額が500万円を超え、本町の担い手の育成に多大な貢献をされました。



写真は代理です

中村 哲也 氏（東京都）

医療法人社団 明理会 道南ロイヤル病院理事長として長年にわたり同院の経営に当たられ、内科、外科、人口透析内科など6診療科目に加え、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションなど地域に根ざした高度医療の提供に尽くされ、本町の地域医療に多大な貢献をされました。



勤勞表彰受賞者

清水 義孝 氏 せたな町選挙管理委員会委員（大成区）

勤続16年

旧大成町選挙管理委員会委員（H10.3.5～H17.9.4）

せたな町選挙管理委員会委員（H17.9.5～H25.9.4）

善行表彰受賞者

内木 昭一 氏（瀬棚区）

長年にわたり交通安全指導員及び交通安全指導員の会会長を歴任され、せたな町の交通安全の推進に寄与されました。

小川 スエ 氏（北檜山区）

せたな町の社会福祉の振興のため、その基金として200万円を寄付されました。

坂下 正治 氏（株）高橋建設せたな本店専務取締役本店長（瀬棚区）

せたな町の産業の振興のため、その基金として100万円を寄付されました。

※功勞表彰については町長が東京出張の際、それぞれ訪問し表彰状と記念品を贈呈しております。（左写真はその際撮影したものです）

趣味・生きがい、健康づくりのためにチャレンジしてみませんか？

せたな民謡会新入会員募集中

長い間休会しておりました北檜山民謡会がこのたび「せたな民謡会」として改称し、新年1月9日から再スタートします。心のふるさと民謡と触れ合って、仲間の皆さんと楽しく趣味の輪を広げませんか？どうぞ、どなたでもお気軽にご参加ください。

せたな民謡会長 道高 勉

■入会申込・問合せ先 ○道高会長宅 TEL. 0137-84-4643 または ○広川商会 TEL. 0137-84-4454 まで

- ♪定期練習／毎月第1・第3木曜日 18:30～20:30
※小中学生は16:00～17:00
- ♪練習会場／せたな町民ふれあいプラザ
- ♪会員対象／町内及び近隣町に在住する民謡に興味がある方
- ♪会費／月額2,000円
- ♪講師／道高むつ子師・道高涛声師ほか
- ♪練習曲／江差追分・北海道民謡など 優しく指導します

（有料広告）